

令和5年3月市議会定例会

商工労働部

議案説明資料

(当初予算分)

目 次

【予算案件】

1	令和5年度商工労働部所管予算（案）総括表	1 頁
2	UIJターン就職意識醸成事業について（新規）（商業労政課）	3 頁
3	UIJターン就職活動交通費補助事業について（新規） （商業労政課）	4 頁
4	商工業振興資金等貸付事業について（商業労政課）	5 頁
5	緊急経営基盤安定資金貸付事業について（商業労政課）	6 頁
6	富山市工業振興ビジョンの見直しについて（工業政策課）	7 頁
7	とやまチャレンジ創業応援補助金事業について（新規） （工業政策課）	8 頁
8	企業立地奨励事業について（工業政策課）	9 頁
9	観光マップDX事業について（新規）（観光政策課）	10 頁
10	すしのまち富山ブランド化事業について（新規）（観光政策課）	11 頁

- 11 北陸新幹線延伸及びデスティネーションキャンペーンに向けた
北陸3都市連携強化事業について（新規）（観光政策課）…………… 12 頁
- 12 立山山麓ドローンフェスティバル開催補助金及びスポーツツーリズム
試行事業補助金について（新規）（観光政策課）…………… 13 頁
- 13 富山競輪事業について（公営競技事務所）…………… 14 頁
- 14 全日本プロ選手権競輪事業について（新規）（公営競技事務所）… 15 頁

【その他の議決案件】

- 15 富山市新産業支援センター条例の一部を改正する条例制定の件について
（工業政策課）…………… 16 頁
- 16 財産の無償貸付の件について（観光政策課）…………… 17 頁

1 令和5年度 商工労働部所管予算（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和5年度 当初予算(案) A	令和4年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
商工労働部 合計	4,680,616	4,575,001	105,615	102.3
(款5) 労働費	612,560	594,725	17,835	103.0
(項1) 労働諸費	612,560	594,725	17,835	103.0
(款7) 商工費	4,068,056	3,980,276	87,780	102.2
(項1) 商工費	4,068,056	3,980,276	87,780	102.2

【企業団地造成事業特別会計】

(単位：千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和5年度 当初予算(案) A	令和4年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
企業団地造成事業特別会計合計	162,149	185,319	△ 23,170	87.5
(款1) 企業団地造成事業費	67,544	83,312	△ 15,768	81.1
(項1) 企業団地造成事業費	67,544	83,312	△ 15,768	81.1
(款2) 公債費	94,605	102,007	△ 7,402	92.7
(項1) 公債費	94,605	102,007	△ 7,402	92.7

【牛岳温泉健康センター事業特別会計】

(単位：千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和5年度 当初予算(案) A	令和4年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
牛岳温泉健康センター事業特別会計合計	51,660	50,429	1,231	102.4
(款1) 牛岳温泉事業費	51,660	50,429	1,231	102.4
(項1) 牛岳温泉事業費	51,660	50,429	1,231	102.4

【牛岳温泉スキー場事業特別会計】

(単位：千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和5年度 当初予算(案) A	令和4年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
牛岳温泉スキー場事業特別会計合計	161,487	155,396	6,091	103.9
(款1) スキー場事業費	155,639	149,894	5,745	103.8
(項1) スキー場事業費	155,639	149,894	5,745	103.8
(款2) 公債費	5,848	5,502	346	106.3
(項1) 公債費	5,848	5,502	346	106.3

【競輪事業特別会計】

(単位：千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和5年度 当初予算(案) A	令和4年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
競輪事業特別会計合計	25,621,736	17,294,118	8,327,618	148.2
(款1) 競輪費	25,621,736	17,294,118	8,327,618	148.2
(項1) 競輪費	25,621,736	17,294,118	8,327,618	148.2

【勤労者雇用対策費】

2 U I J ターン就職意識醸成事業について（新規）

[商業労政課]

(1) 予算額 1, 8 8 0 千円

財源内訳	国庫補助	7 5 0 千円
	一般財源	1, 1 3 0 千円

(2) 事業目的

県内及び県外に在住する大学生を対象に、本市や市内企業に対する認知度を高め、U I J ターン就職の意識を醸成することで、将来的な市内企業への人材確保につなげるもの。

(3) 事業内容

(歳出予算科目) 旅費、委託料

ア. 富山大学と連携し、大学1年生を対象とした教養科目「学士力・人間力基礎」において、富山で住むことや働くことについての講義を実施する。

イ. 富山県及び首都圏の大学と連携し、大学内において合同企業説明会を開催するほか、U I J ターン就職意識の醸成を図るイベントを実施する。

【勤労者雇用対策費】

3 U I J ターン就職活動交通費補助事業について（新規）

[商業労政課]

(1) 予算額 500千円

〔 財源内訳 一般財源 500千円 〕

(2) 事業目的

県外大学生等が就職活動のため、市が開催する合同企業説明会に参加する際、居住地から会場までの往復に係る交通費を補助することで学生の積極的な参加を促し、市内企業の人材確保を図るもの。

(3) 事業内容

(歳出予算科目) 補助金

ア. 対象者

富山県外の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校及び専修学校等の学生

イ. 補助対象経費

市が開催する合同企業説明会に参加する際に居住地と目的地の往復移動に要した交通費（ただし、鉄道、バス、航空機、船舶での移動に限る。）

ウ. 補助率 1/2

エ. 補助限度額 10,000円/回

【商工業振興資金等貸付事業費】

4 商工業振興資金等貸付事業について

[商業労政課]

(1) 予算額

補助金	預託資金調達補給金	18,911千円
	利子助成金	147,658千円
	信用保証協会補助金	19,708千円
	損失補償金	14,019千円
	事務費等	2,150千円
	計	202,446千円

財源内訳	諸収入（損失補償金回収金等）	16,208千円
	一般財源	186,238千円

(2) 事業目的

中小企業者に対し、融資のあっせんを行うとともに借入金に係る利子の一部を助成し、事業資金調達の円滑化と負担軽減を図るもの。

(3) 事業内容

資金名	融資限度額	融資利率（市助成率）	実質金利	償還期間
運転資金	2,000万円	年1.75%（年0.70%）	年1.05%	5年
経営安定資金	1,000万円	年1.75%（年0.80%）	年0.95%	最長7年
経営安定資金(災害枠)	2,500万円	年1.75%（年0.80%）	年0.95%	10年
設備投資支援資金	1億円	年2.00%（年1.50%）	年0.50%	10年
企業立地促進事業資金	2億円	年1.70%（年1.50%）	年0.20%	12年
高度化事業資金	1億円	年2.50%（年1.50%）	年1.00%	10年
創業者支援資金	1,000万円	年1.80%（年1.50%）	年0.30%	5年
第二創業支援資金	5,000万円	年1.80%（年1.50%）	年0.30%	10年
環境保全設備資金	2,000万円	年2.00%（年1.20%）	年0.80%	7年
商店街空き店舗活用促進資金	2,000万円	年2.00%（年1.50%）	年0.50%	7年

(4) 変更点

設備投資支援資金について、融資限度額を5,000万円から1億円に、及び利子助成率を年1.2%から年1.5%に拡充している取扱期間を1年間延長する。（令和6年3月31日まで）

【緊急経営基盤安定資金貸付事業費】

5 緊急経営基盤安定資金貸付事業について

[商業労政課]

(1) 予算額

補助金	預託資金調達補給金	92,640千円
	利子助成金	248,408千円
	信用保証協会補助金	28,370千円
補償金	損失補償金	100,000千円
計		469,418千円

財源内訳	基金繰入金	248,408千円
	一般財源	221,010千円

(2) 事業目的

経営の健全化を必要とする中小企業者の返済負担を軽減させ、経営基盤の安定に資するため、融資のあっせんを行うとともに、令和2年度に実施した新型コロナウイルス感染症対策支援特別枠の借入金に係る利子を全額助成することにより、中小企業者の負担軽減を図るもの。

(3) 事業内容

資金名	融資限度額	融資利率	償還期間
緊急経営基盤安定資金	5,000万円	年1.2%	8年

(4) 変更点

取扱期間を1年間延長する。(令和6年3月31日まで)

【新事業創出促進事業費】 【企業団地促進費】

6 富山市工業振興ビジョンの見直しについて

[工業政策課]

(1) 予算額 7,950千円

〔 財源内訳 一般財源 7,950千円 〕

(2) 事業目的

平成30年度に策定した「第2期富山市工業振興ビジョン（2019～2028年度）」は計画期間の中間年にあたり、新型コロナウイルス感染症の影響や円安・エネルギーコストの上昇、原材料の高騰や不足など、計画策定時には想定していなかった社会経済情勢の変化に応じるための見直しを図るもの。

また、令和3年5月に分譲開始した「第2期呉羽南部企業団地」については、分譲開始1年半で約7割が分譲済となっており、次期の造成候補地の検討も必要となっていることから、企業に対し立地の意向について調査・分析を行うとともに、工業用地の適地選定及び開発計画等の検討を行い、富山市工業振興ビジョンに盛り込むもの。

(3) 事業内容

【新事業創出促進事業費】 2,950千円

富山市工業振興ビジョン検討委員会開催に係る諸費

- ・報償金 149千円
- ・委託料 2,750千円
- ・その他事務費 51千円

【企業団地促進費】 5,000千円

富山市企業立地促進工業用地適地調査業務委託

(企業立地意向調査、候補地の選定、企業団地開発計画の検討等)

- ・委託料 5,000千円

【新事業創出促進事業費】

7 とやまチャレンジ創業応援補助金事業について（新規）

[工業政策課]

(1) 予算額 3,306千円

〔 財源内訳 一般財源 3,306千円 〕

(2) 事業目的

市内で新たに創業する者に対して、事業の開始に係る費用の一部を補助することにより、起業へのあと一歩を支援し、誰もが起業にチャレンジしやすい環境づくりを行い、新事業・新産業の創出、さらには地域経済の活性化を図るもの。

(3) 事業内容

(歳出予算科目)

- ・委託料（制度周知リーフレット作成業務委託）306千円
- ・補助金（500千円×6件）3,000千円

<参考>

	内 容
対 象 者	下記①～③のすべての要件を満たす者 ① 補助金の申請年度内に市内で新たに創業する者又は創業から5年未満の者 ② 「特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明書」を有する者 ③ 市内在住者または市内に事業所を有する者
対象地区	市内全域
対象業種	中小企業信用保険法施行令第1条に規定する業種
対象経費	店舗改装費、機械装置費、備品費、構築物費、広告宣伝費
補 助 率	1/2、上限50万円
そ の 他	①創業事業計画書について商工会議所又は商工会から認定を受けること ②補助事業終了後、3年間事業状況報告書を提出すること等

【企業立地奨励事業費】

8 企業立地奨励事業について

[工業政策課]

(1) 予算額 1,095,462千円

財源内訳	県補助金	183,577千円
	一般財源	911,885千円

(2) 事業目的

商工業振興条例等に基づき企業の設備投資などに要する費用の一部を助成し、商工業者の育成と企業立地の促進を図るもの。

(3) 事業内容

(単位：千円)

項目	件数	助成金額
① 商工業振興条例に基づく助成金	38	866,473
内訳	用地取得助成金	24,912
	用地・建物・設備取得助成金(県補助1/2)	333,824
	企業立地助成金(固定資産税)	191,026
	福利厚生施設建設助成金	18,140
	企業立地拡充助成金	285,682
	消融雪装置設置助成金	12,889
② 雇用創出企業立地助成金	26	54,200
③ 物流業務施設立地助成金(県補助1/2)	1	33,333
④ 中小企業集中投資促進助成金	1	30,000
⑤ 民間研究所立地助成金	1	109,516
⑥ 情報通信関連企業立地助成金	2	1,940
合計(①～⑥計)	69	1,095,462

【観光客誘致宣伝事業費】

9 観光マップDX事業について（新規）

[観光政策課]

(1) 予算額 8,000千円

財源内訳	国庫補助	4,000千円
	一般財源	4,000千円

(2) 事業目的

紙媒体で作成している観光マップについて、魅力的なデザインのイラストマップを用いてデジタル化し、スマホ画面上で表示するシステムにより、旅の楽しさや利便性を向上させて周遊促進を図るもの。

(3) 事業内容

(歳出予算科目) 委託料

ア. デジタルマップの対象エリア
市中心部及び岩瀬地区

イ. 特徴

- ① GPSと連動するイラストマップ上に現在地を表示させることで、迷わずに散策できるとともに、魅力的なデザインを用いたマップの中を自らが旅するような楽しさを味わえる。
- ② マップの中に観光施設や飲食店等の多様なスポット情報を埋め込み紹介することができ利便性が高まる。
- ③ 閲覧数や移動ルート等のデータを取得し、観光マーケティングに活用できる。

【観光客誘致宣伝事業費】

10 すしのまち富山ブランド化事業について（新規）

[観光政策課]

(1) 予算額 5,000千円

〔 財源内訳 一般財源 5,000千円 〕

(2) 事業目的

観光の目的地として選ばれるよう、新鮮で多彩な海の幸をネタにした寿司が味わえる本市の魅力について情報発信やプロモーションを行い、「すしのまち富山」という新たなイメージを創り出し、認知度向上やブランド化を図るもの。

(3) 事業内容

(歳出予算科目) 旅費、委託料

ア. ウェブサイトでの情報集約、発信

市内の寿司屋及びます寿し店を調査し、ウェブサイトなどで紹介する。

※寿司屋：100店、ます寿し店：20店を想定

イ. 「すしのまち富山」のプロモーション

SNSを活用し、おすすめの店舗等の情報を市民と一緒に発信し、拡散につなげる「すしのまち富山」キャンペーンを実施するなど効果的にPRを行う。

【観光客誘致宣伝事業費】

1 1 北陸新幹線延伸及びデスティネーションキャンペーンに向けた北陸3都市連携強化事業について（新規）

[観光政策課]

(1) 予算額 4,729千円

〔 財源内訳 一般財源 4,729千円 〕

(2) 事業目的

令和5年度末の北陸新幹線の敦賀延伸により北陸観光への関心が高まることが期待され、さらに令和6年度秋には北陸を対象に、JR6社等による大型観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン」が実施される。

この機会を最大限に活かすため、金沢市及び福井市並びに観光事業者と連携して誘致宣伝を行うとともに、主要都市が一体となって誘客を図る機運を醸成するもの。

(3) 事業内容

(歳出予算科目) 旅費、委託料、負担金、その他事務費

ア. 北陸3都市連携PR事業

東京駅構内のPRスペースでの3市（富山市、金沢市、福井市）連携イベントの開催。

イ. 金沢市、福井市との情報交換会の開催

ウ. 市内観光関連事業者との情報交換会の開催

【立山山麓活性化事業費】

12 立山山麓ドローンフェスティバル開催補助金及び スポーツツーリズム試行事業補助金について（新規）

[観光政策課]

(1) 予算額 4,500千円

〔 財源内訳 一般財源 4,500千円 〕

(2) 事業目的

立山山麓スキー場のグリーンシーズンの活性化を図るため、今後発展が期待される分野のイベント等を取り入れた、新たな集客への取組みに対し支援するもの。

(3) 事業内容

(歳出予算科目) 補助金

ア. 立山山麓ドローンフェスティバル開催補助金

- ① 開催時期 令和5年5月4日（木・祝）～5日（金・祝）
- ② 場 所 立山山麓スキー場 ドローンパーク（極楽坂）
- ③ 実施主体 大山観光開発株式会社
- ④ 内 容 ・ドローン競技全国大会
・ドローン体験教室

イ. スポーツツーリズム試行事業補助金

- ① 開催時期 令和5年6月～令和6年2月 年4回予定
- ② 場 所 立山山麓スキー場 賑わい広場（極楽坂）他
- ③ 実施主体 大山観光開発株式会社
- ④ 内 容 一流アスリートを講師にしたフィールド活動
（観光及びトレッキング等）

【競輪事業特別会計】

1 3 富山競輪事業について

[公営競技事務所]

(1) 予算額 25,621,736千円

〔 財源内訳 競輪事業収入ほか 25,621,736千円 〕

(2) 事業目的

競輪事業の実施により、本市財政の健全化に資するとともに、競輪振興法人への交付金により、機械工業の振興及び社会福祉等、公益の増進を目的とする事業の振興に寄与するもの。

(3) 事業内容

ア. 富山競輪開催予定

① 富山市主催開催日数：63日

(富山競輪場以外の競輪場を借上げて実施する借上げミッドナイト競輪12日を含む)

② 場外車券発売日数：214日

イ. 主催開催車券発売見込み：25,037,900千円

場外受託事業収入見込み：410,742千円

ウ. 一般会計繰出金：160,000千円

【競輪事業特別会計】

1 4 全日本プロ選手権競輪事業について（新規）

[公営競技事務所]

(1) 予算額 3, 4 5 5, 7 4 2 千円

〔 財源内訳 競輪事業収入ほか 3, 4 5 5, 7 4 2 千円 〕

(2) 事業目的

本市において1986年以来37年ぶりに開催される「全日本プロ選手権自転車競技大会」に合わせ、この大会の開催を記念し、収益増加を目的に設けられた「全日本プロ選手権自転車競技大会記念競輪」を開催するもの。

日本競輪界の一流選手が参加する競技大会・記念競輪を通じて、市民を始めとした競輪ファンに迫力あるレースを提供すると共に、オリンピック競技でもあるケイリンをPRし、自転車競技の振興に努め、本事業の収益の一部を本市財政の健全化に役立てるもの。

(3) 事業内容

令和5年5月27日（土）～28日（日）

記念競輪（各9車立×12レース）

5月29日（月）

自転車競技大会（競技種目：スプリント、ケイリン等7種目）

1 5 富山市新産業支援センター条例の一部を改正する 条例制定の件について

[工業政策課]

(1) 改正の趣旨

富山市新産業支援センターの研修室について、「新たな産業分野において、事業を営もうとする者又は技術又は商品の開発又は研究を行う者を支援し、もって地域経済の発展に寄与するため」という施設の設置目的を達成するため、使用者を施設入居者に限定し、施設に不特定多数の者が出入りする状況の改善を図り、情報や技術の流出防止と保護強化を図るとともに、施設入居者がより利用しやすい環境を整備するもの。

(2) 改正の内容

ア. 使用料を徴収する施設から研修室を除外する。

	改正前	改正後
使用料を徴収する施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ レンタルラボ (月 65,400 円～) ・ クリーンルーム (月 177,800 円) ・ <u>研修室 (4 時間 2,000～2,500 円)</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ レンタルラボ ・ クリーンルーム
使用料を徴収しない施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機器分析室 ・ 展示・談話スペース ・ 商談室 ・ プレゼンテーションルーム ・ 共用室 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機器分析室 ・ 展示・談話スペース ・ 商談室 ・ プレゼンテーションルーム ・ 共用室 ・ <u>研修室</u>

イ. 指定管理者が行う業務から、研修室の使用の承認及び使用料の徴収に関する業務を除外する。

(3) 施行期日

令和 5 年 4 月 1 日

<参考>

- ・ 過去 10 年間の研修室の利用実績で、入居者及び指定管理者以外の利用は、2 社 (4 件) のみ。(入居者向けセミナー、大学生向けイベントの実施)
- ・ 令和 3 年度施設利用実績
 研修室 (72.3 m²) 26 件 (うち入居者 2 件)
 プレゼンテーションルーム (22.0 m²) 154 件、商談室 (14.8 m²) 263 件

16 財産の無償貸付の件について

[観光政策課]

平成25年度に無償貸付した立山山麓スキー場極楽坂エリア内の土地、建物及び施設について、無償貸付契約を更新するもの。

(1) 無償で貸付する財産

ア. 土地

スキー場用地の一部及び駐車場用地 面積 64,499.70 m²

イ. 建物

事務所兼倉庫 鉄骨造折板葺2階建 床面積 61.26 m²

ウ. 施設（索道用設備）

ビスタクワッドリフト 1,468.34m（4人掛け）

第1クワッドリフト 510.92m（4人掛け）

第3ペアリフト 526.89m（2人掛け）

第8ペアリフト 697.28m（2人掛け）

ビスタクワッドリフト格納庫

(2) 貸付の相手方

富山市原55番地

大山観光開発株式会社

代表取締役社長 谷村 豊彦

(3) 無償貸付契約の期間

令和5年4月1日から10年間